

学園聖句：「光の子らしく歩きなさい」
(エペソ人への手紙5章8節)

建学の精神 EST. 1935 (昭和10年) 創立81年

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

看護科

- 看護科
- 看護専攻科

商業科

- 商業コース
- 美容専科コース
- 製菓衛生師コース

体育祭

テーマ：「協心勳力」きょうしんりくりよく

9月8日(木)、4年ぶりに晴天に恵まれ、平成28年度体育祭が宗像のグローバルアリーナにて開催されました。今年度のテーマ「協心勳力」きょうしんりくりよく(全員の心と力を結集し互いに協力し物事に取り組むこと。)のもと、生徒たちは3ブロックに分かれ楽しい一日を過ごしました。中でも、応援合戦の趣向を凝らした演舞・演技には多くの保護者や観覧者からは拍手が沸いていました。



入場行進



部活動紹介



寄贈感謝式

9月14日(水)、ポール型時計の寄贈感謝式がありました。創立80周年を記念して日頃お世話になっている株式会社スタジオアルファ代表取締役平井忠義様より寄贈され、パターソンホールより石原橋を上った先に設置されました。



体育委員長の松本琉寿さん(津屋崎中学)による選手宣誓

美容専科コース

デザイン画入賞

8月22日(月)第8回全国理容美容学生技術大会九州地区大会があり、本校からもヘアデザイン画部門に参加しました。全国理容美容学生技術大会(愛称:~理美容甲子園~)は、全国の理容・美容学生の技術の向上を目指すための場および理容・美容学校の素晴らしさを啓発する場として、日本理容美容教育センター(全国の理容・美容学校が集まって作られた内閣総理大臣認定の公益社団法人)が、理容・美容合同で開催する全国規模の大会です。この地区大会で、2年10組の松尾実季さん(大蔵中学出身)が見事優秀賞(1位通過)を獲得し、11月の行われる全国大会(富山県)へ作品を出展します。



学校見学会

9月24日(土)、第2回学校見学会がありました。前回は上回る520名の中学生・保護者参加のもと、生徒会が中心となって学校紹介があり、その後各科コースでの授業体験に臨みました。また、保護者対象の説明会では入試情報や制度について詳しい説明があり、「今後の進路を考える上での参考になりました。」と感想を書かれていました。

第2回 学校見学会



「よさこい」の披露



募集定員(推薦・一般) 340名【普通科 150名/看護科・看護専攻科<五年一貫> 70名/商業科 120名】

推薦入試要項

学科	コース	出願期間
普通科	特別進学 普通 健康福祉 保育 インターナショナル※ 中高一貫	平成29年 1月10日(火)～ 1月18日(水) 受付 午前9時～午後5時
	看護科・看護専攻科<五年一貫>	※日曜日・祝日は除きます。
商業科	商業 美容専科(女子) 製菓衛生師	※土曜日は午前9時～ 午後2時までとします。

※インターナショナルコースは外国人女子留学生のみ募集

一般入試要項

学科	コース	出願期間
普通科	特別進学 普通 健康福祉 保育 インターナショナル※ 中高一貫	平成29年 1月10日(火)～ 1月27日(金) 受付 午前9時～午後5時
	看護科・看護専攻科<五年一貫>	※日曜日・祝日は除きます。
商業科	商業 美容専科(女子) 製菓衛生師	※土曜日は午前9時～ 午後2時までとします。

※インターナショナルコースは外国人女子留学生のみ募集

試験日	試験科目(基礎学力)	合格発表
平成29年 1月24日(火)	国語・数学・面接 特進・看護のみ 国語・数学・英語・面接	平成29年 1月26日(木)

試験日	試験科目	合格発表
平成29年 1月31日(火)	国語・数学・社会・理科・英語	平成29年 2月6日(月)

学校見学会(予定)

- ・ 学校紹介
- ・ 授業体験
- ・ 校内見学
- ・ クラブ紹介
- ・ 進学相談
- ・ 入試対策 等

第2回 **終了しました。** (土)

第3回 10月15日 (土)

第4回 11月12日 (土)

「草創期の黒田藩と栗山大膳 黒田長政の入国⑤

黒田藩最大の穀倉地帯である、遠賀平野を貫流する遠賀川の、梅雨期の氾濫状態は、入国以来再三耳にしていたことでしたが、その被害の深刻さに心痛、早速、慶長十七年(1612)に治水計画を立てさせ、翌年の一月から、竹森清左衛門を指揮にあたらせ、堤防の築堤・補強工事に取り掛かります。藩内十五郡より延べ十二万九千人の農夫を動員、着工から三年の歳月をかけて、元和元年(1615)に完成をみます。元和元年(1615)と云えば、大阪夏の陣で豊臣氏が滅亡した年で、長政も徳川方の主戦力として、従軍していました。筑前一国は当時十五郡を有し、怡土・志摩・早良・那珂・席田・糟屋・宗像・御牧・鞍手・嘉麻・穂波・夜須・下座・上座・御座の広域をなしていました。当時の御牧郡は現在の遠賀郡で、現在の北九州市の八幡東区・八幡西区・戸畑区・若松区の五区も入っていました。遠賀川の築堤工事にこれら各郡から農民を動員して工事に掛からせた訳ですが、時代は全て徒歩、現在のように、鉄道・自動車のない時代ですから、狩り出される人夫の輸送や工事道具の搬送に大変な苦勞があっただろうと想像されます。また、農夫は勿論交代で作業に従事したと考えられますが、飯場、飲料水等々の準備も大変だっただろうと想像されます。

小田弘之著書「草創期の黒田藩と栗山大膳」より